

第3種年代の各U15リーグ戦・ブロックカブス決勝大会兼道カブス2部参入戦①・地区カブス決勝大会②におけるプロテクト、同日・連日における別リーグ戦出場に関する規程(2024年2月23日制定)へのご質問と回答

(公財)北海道サッカー協会第3種委員会

○プロテクト外選手の同日、連日の別リーグへの出場を出場時間の条件付きで認める新しい規程のもと、新シーズンが開幕しましたが、いくつかお問い合わせをいただきました。以下の通り回答申し上げます。ご不明な点がございましたら、所属地区FA第3種委員長へお問い合わせください。

●FPの出場時間上位10名がプロテクト選手であるがGKの取扱は？

- 昨シーズンまでと同様、GKはリーグ戦におけるプロテクト選手にはならないが、FP同様に出場時間を記録し、累計していただく。
- 特に10月開催のブロックカブス決勝、地区カブス決勝大会へ2nd(3rd)チームが出場する場合は、GK1名を含めた出場時間上位11名+αの選手は、1st(2nd)チームのプロテクト選手として、両大会の参加資格を有しないことを周知済。留意されたい。

●GKの複数リーグにまたがる出場時間の制限はFPと同様か？

- 同様。GKは常にプロテクト選手ではないが、FPと同様に同日・連日における2リーグの各1試合、計2試合の出場時間の合計は「3点」まで(半分ずつの場合のみ「4点」まで)である。
- 例えば、土曜日と2日後の祝日月曜日に実施される2リーグの各1試合においては、同日・連日ではないため、同一のGK選手がともにフル出場することも可能である。ただし、このたびの新しい規程は、シーズンを通しての出場時間合計が著しく短くなる選手が存在する状況を是正するねらいから制定されたものであることに留意されたい。

●GKは特殊なポジションであるが試合中のケガ等の場合に特例が認められないか？

例えば2チーム編成で2リーグに参戦しているチームにGKが計3名いるが、学校行事等の理由で、ある週末に2名しかいない。さらにはそのうち1名が試合開始時刻に間に合わないので、

土曜日 ブロックカブスリーグ 前半 GK A選手
後半 GK B選手 を出場させた。

翌日曜日 地区カブスリーグ 前半 GK A選手
後半 GK B選手 を出場させる予定であったが、前半途中にA選手が

ケガのために出場できなくなった。B選手を交代で途中出場させ、試合終了時まで出場させると、土曜日2点、日曜日3点、計5点になる。このような場合を特別に認めていただけないか？

- 出場時間の合計5点(以上)はいかなる理由であっても認めない。
試合前のマッチミーティングで、交代要員のGK選手の有無を確認し、いなければ、先発GK選手が試合中のケガ等のために出場できなくなった場合、FPが当該試合で着用しない方の上衣を着用してGKをするか、FPが自身の背番号と異なるGK用の上衣を着用してGKを確認することが通例であるが、その流れと同様とする。この例の場合、B選手は前半残り時間のみの1点分、または後半のみの2点分しか出場できない。前者の場合は後半に、後者の場合はA選手の負傷退場後の前半の残りに、FPがGKをするしかない。

●プロテクト選手とプロテクト外選手の別が同じ週末で変わることがあるがその運用方法は？

- 例えば、土曜日のブロックカブスリーグで出場時間が1点と短く、試合終了時点でプロテクトからプロテクト外となった選手は、翌日曜日の地区カブスリーグは2点まで出場できる。各ブロックカブスリーグ、各地区カブスリーグのエントリー用紙に前日の出場時間(点数)の記載欄を設けたり、リーグ戦に参加する全チーム指導者のグループLINEに、我がチームのC選手が本日2点分出場し明日も2点以内で出場予定、と投稿するなどして、多くの方々の目にふれるように工夫をいただいている。指導者の本規程への理解不足から、開催要項に記載されているペナルティが科される事態にならぬよう、留意していただきたい。
- 北海道カブスリーグだけは点数ではなく、出場時間を分単位で集計している。同じ週末(月曜日が祝日であれば連続する土日月の3日間のこと)の中で、北海道カブスリーグのプロテクト選手とプロテクト外選手の別を変化させることはしない、と同リーグ監督会議で確認済である。つまり、毎週半ばに、プロテクトと公表されるFP10名の選手のひとりが、その週末土曜日の北海道カブスリーグに不出場だったとしても、翌日曜日のブロックカブスリーグには出場できない、という意味である。

第3種年代の各U15リーグ戦・ブロックカブス決勝大会兼道カブス2部参入戦①・地区カブス決勝大会②におけるプロテクト、同日・連日における別リーグ戦出場に関する規程

(公財)北海道サッカー協会第3種委員会

1. 2023年度まで

- プロテクト～●複数チームを編成し、複数リーグに出場するチームと当該チーム所属選手に関係する。
～1チーム編成のチームには関係しない。
- 上位リーグにおいて出場累積時間上位10名のFPがプロテクト。下位リーグに一切出場不可。
(例)3チームで3リーグ戦に出場

1st 道カブス		2nd ブロックカブス		3rd 地区カブス	
1位 あ	7位 き	1位 さ	7位 ち	1位 な	
2位 い	8位 く	2位 し	8位 つ	2位 に	
3位 う	9位 け	3位 す	9位 て	...	
4位 え	10位 こ	4位 せ	10位 と		最下位リーグを主戦場とする選手はプロテクトになり得ない。
5位 お	11位 さ	5位 そ	11位 な		
6位 か	12位 し	6位 た	12位 に		

あ～この10名が、他リーグに一切出場できないプロテクト。

さ～との10名が、地区カブスリーグに出場できないプロテクト。

- ①・②は上位リーグ出場累積時間上位16名(GK1名を含む)をプロテクトし出場不可とする。
- 同日・連日～●最上位リーグのプロテクト選手10名((例)あ～こ)以外も、プロテクト選手((例)さ～と；の別リーグ 地区カブスリーグ出場不可、道カブスリーグは出場可)とプロテクト外選手((例)な・に)出場の制限 を問わず、同日または連日の複数リーグ戦への出場は一切不可とする。
- U13リーグはプロテクトがなく、U13の選手がU15リーグにも出場するなど、同日・連日の出場には制限がないが、発達段階の選手の健康面について指導者が充分留意する。

2. 2024年度から

- プロテクト～●リーグ戦においては変更なし。
- ①・②は以下の通り変更する。
- 上位リーグ出場累積時間上位11名(GK1名を含む)をプロテクトし出場不可とする。
～3rdチームが出場の場合は上位22名(GK2名を含む)=1st11名、2nd11名がプロテクト。
- ただし参加申込時点で、①はブロックカブスリーグ、②は地区カブスリーグの出場累積時間が他リーグの出場累積時間より短い選手もプロテクトに追加され出場不可とする。
- プロテクト解除を認めることがある。(レアケースであり開催要項には明記しない。)
(例)上位リーグプロテクト選手がケガ→リハビリを経て下位リーグで復帰させたい→向こう数節を消化しないとプロテクトのため出場できない→出場累積時間11位の選手を代わりにプロテクトし当該選手のプロテクトを解除→当該選手の出場累積時間が11位以下となった時点で通常の出場時間のカウント方法に戻る
道カブス・ブロックカブス・地区カブスにおいて、リーグ実行委員長の承認を得ること。
プロテクト解除を承認後、リーグ実行委員長がリーグ所属全チームに周知する。
- 同日・連日～●以下の通り変更する。
- の別リーグ 出場の制限 ●プロテクト外選手に限り、同日(前日・翌日に試合がない場合に限る)・連日において、次の条件を満たす場合、別リーグに出場できる。
- ①2リーグまで出場可。3リーグ以上は出場不可。
- ②両リーグ出場時間合計が3点以内、または2点+2点=4点(1点+3点は不可)であること。
チーム指導者が当該選手の出場時間を点数化しそれぞれの運営担当者に申告する。
- 4点～フル出場
3点～半分以上出場(ハーフタイムを跨ぐ出場すべてを含む)
2点～半分出場(前半のみまたは後半のみの出場、ハーフタイムでの交代)
1点～半分未満出場
- U13の選手については変更なし。

2024年2月23日制定